

一般質問予定表

平成26年第2回定例会（第4号）

13番 福山晴美 議員（岩出クラブ） 【総括方式】

- 1 国体リハーサル大会について
 - ① 開催に向けた準備状況について。
 - ② リハーサル大会での注意点について。
- 2 高齢者施策について
 - ① 市の高齢者世帯や認知症高齢者の現状は。
 - ② 高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できる環境づくりをどのように考えているのか。

2番 宮本要代 議員（公明党議員団） 【総括方式】

- 1 岩出駅のトイレの改修について
 - ① 岩出駅のバリアフリーについて進捗状況は。
 - ② 岩出駅のトイレを国体開催までに改修を。
- 2 不妊治療について
 - ① 一般不妊治療費助成事業の実績について。
 - ② 特定不妊治療に市単独での助成を。
- 3 学童保育について
 - ① 子ども・子育て支援事業計画策定に向け、ニーズ調査はどのようなおこなわれたのか。
 - ② 学童保育の実績と課題について。
 - ③ 小学4年生以降の放課後の過ごし方で、学童保育へのニーズはあるのか。また、政府が発表した2015年から5年間で、定員枠を拡充するについて市の取り組みは。

8番 三栖慎太郎 議員（郁青青クラブ） 【一問一答方式】

- 1 入院に係る保険診療の自己負担分に対する助成、中学生までの拡大について
 - ① 入院に係る保険診療の自己負担分に対する助成を中学生まで拡大する考えは。
- 2 スケートボード等B3スポーツの振興について
 - ① スケートボード等B3スポーツの振興についての考えは。
- 3 市民がもっと気軽に「自分たちの手で街をきれいに」一步踏み出せる仕組みを。
 - ① 市民がもっと気軽に「自分たちの手で街をきれいにする活動」に参加できる。例えば、アダプト・プログラムのような仕組みの導入を。

16番 尾和弘一 議員

【一問一答方式】

- 1 市長の市政運営について
 - ① 行政組織運営と市長のリーダーシップの認識。
 - ② 市長の権限と補助職員の認識。
 - ③ 市長の結果責任と政治的責任の認識。
 - ④ 現行の問題点・課題をどう認識しているのか。
 - ⑤ 岩出市のあるべき将来の方針はどうか。
- 2 障がい者について
 - ① 障がい者の人数と就労施設はどのくらいあるのか。
 - ② 調達方針の策定・公表及び方針はどうか。また、岩出市の雇用実績はどうか。
- 3 水害被災者について
 - ① 山崎船戸地区及び岡田地区の被災戸数はどうか。
 - ② その後の対策は、どのようになっているのか。
 - ③ 被災者へのケア及び固定資産税の減免対応はどうか。
- 4 当市の情報公開について
 - ① 庁議の公開について……議題はあるが、具体的結果の記載がない。
 - ② 指定管理者の公募選定結果について……非公開分があるが今後どうするのか。
 - ③ 安全衛生委員会の開催について……回数及び職場巡回でのチェック。
 - ④ 情報公開保護審査会のメンバーについて。
- 5 大門池について
 - ① 大門池訴訟の最高裁について。
 - (1) その後の経過はどうか……受理されたのか。
- 6 行方不明者の現状と対策について
 - ① 岩出市における成人・乳児・児童等未成年の行方不明者はどうか。
 - ② 認知症と思われる人数、その他の内訳はどうか。
 - ③ 行政と警察との連携はどのようになっているのか。
 - ④ 家族へのサポート及び「認知サポーター」の認定者数はどうか。
- 7 時代認識について
 - ① 憲法解釈を変更し、集団的自衛権行使についてどう考えるのか。
 - ② 大飯原発再稼働についての福井裁判所判決をどう思うか。
 - ③ 福島県が発表した甲状腺がん及び疑いの子ども75名……この現実をどう思うか。
 - ④ 原発事故は収束していないし、自殺者が急増しているが……どうすれば良いと考えるか。
- 8 水道料金について
 - ① 使用していないものを徴収することは理不尽であり不当利得であるがどうか。
 - ② 使用水量に応じて徴収するように求める。

9番 田畑昭二 議員（公明党議員団）

【総括方式】

- 1 動物愛護問題について
 - ① 昨年9月に改正動物愛護管理法が成立したが、本市にとって、この法改正による対応は、何か取られているか。
 - ② 将来的に動物の殺処分ゼロを目指す付帯事項が付されているが、本市にとって殺処分されている実態を把握されているか。
 - ③ 和歌山県は、殺処分の半減を目指し様々な施策が講じられているが、その中で、「わうくらす」という施策を行い、本市にとってもこの取り組みに積極的に取り組めないか。
- 2 根来公園墓地管理料について
 - ① 根来公園墓地設置及び管理条例の第12条の2に「使用者は平成32年3月末日までの管理料として、12万円を一括納付しなければならない」とありますが、平成17年～平成32年3月末日までの費用としてであれば、本年からの使用者は7年間の管理料となり、公平性に欠けると思われるので、本来、年額として納付することにより公平性が保たれると思うが、当局の見解は。
- 3 大池公園での事件について
 - ① 本年5月8日夕方、私が農免道を西進していたところ、大池公園付近で覆面パトロールカー2台と数台のパトロールカーが緊急サイレンを鳴らし、数名の警察官が大池公園の方へ走って行き、大騒ぎしている様子であったが、この事件について、市は事情をつかんでいるのか。また、その事件に対し適切な対応や、住民に対し周知を行ったか。

15番 増田浩二 議員（日本共産党議員団） 【一問一答方式】

- 1 福祉タクシー券制度の改善を
 - ① 福祉タクシー券制度について。
 - (1) 岩出市が福祉タクシー券制度を実施している概念について。
 - (2) 制度があっても申請されていない方が多くある現状について、市は、どのような認識を持っているのか。
 - (3) 紀の川市やかつらぎ町などでは、ガソリン券などへ利用しやすいような改善が行われている。岩出市も導入すべきと考えるが。
 - (4) 福祉施策として、個人施策だと捉えるのではなく、対象世帯への負担軽減施策として捉えるべきではないのか。
 - (5) 福祉タクシー券制度があるから申請してくださいと書類が届いても本人しか利用ができず、自分で動くことができない方や介護施設に入所された方などは、タクシー券として使うことは難しく申請そのものをされていません。制度内容の見直しをすべきではないか。

- 2 子育て支援施策の取り組みを
 - ① 栃木県大田原市では、商業の活性化と行政の子育て支援に要する経費の原資として活用できる「子育て支援券」を実施しています。一般的な金券と異なり、取り扱い店の換金額の1%を手数料として子育て基金に積み立て、行政も同額を積み立てることを行い、子育て支援券の2%分のお金が基金に貯まり、市民が子育て支援券を利用すればするほど、子育て基金にお金が貯まる仕組みです。少子化対策や子育て支援事業の費用に充て、予防接種や学校給食費の負担軽減の補助に活用されています。岩出市においても制度の調査、研究を行い子育て支援策につなげてはどうか。
- 3 長期総合計画における後期基本計画について
 - ① 後期基本計画を作成する上で、この間の取り組み面での反省点は、なにがあるのか。
 - ② 後期計画における重点施策は、どのように捉えるのか。
 - ③ 岩出市の特性である、県下一若い町としての施策を推進すべきではないかと考える。子育て面では、医療分野、教育分野をはじめ他の自治体との格差が生じている。笑顔あふれるまちづくり、元気で健康なまちづくりを進めるとしているが、今後の対応は。

1 4 番 市來利恵 議員（日本共産党議員団） 【一問一答方式】

- 1 子どもの発達や教育、幼児期から青年期まで継続した支援体制を
 - ① 現在の岩出市での取り組みは。
 - (1) (幼児期・相談窓口、対応、その後の支援)
 - (2) (学齢期・相談窓口、対応、その後の支援)
 - (3) (青年期・相談窓口、対応、その後の支援)
 - ② 各機関との連携はどのような対応を行っているのか。
 - (1) 保育所入所前～公、私、市外保育所～小学校～中学校～
 - ③ 支援体制の充実を。
- 2 学校図書館の活性化への環境整備を
 - ① 各小・中学校に学校図書館指導員「学校司書」の配置を。
 - ② 読書推進のための取り組みについて。